

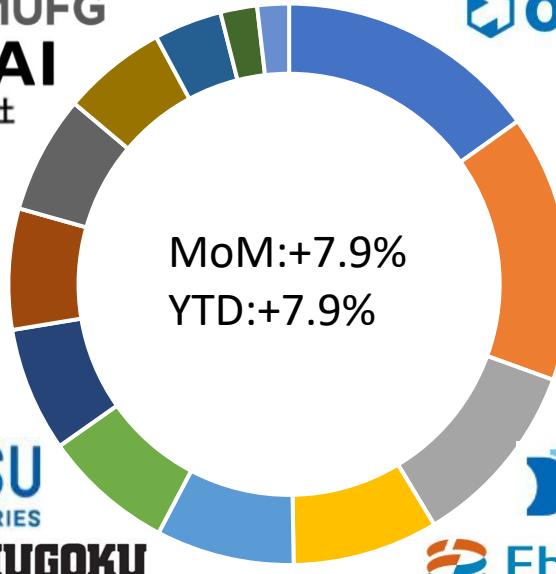
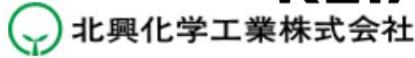


2025年8月期 Monthly Report

たけうまファンド

KCPC Portfolio

木村化工機株式会社



運用指標

組入銘柄数

12

配当利回り

2.5%

キャッシュ比率

3.9%

設定来分配金

0円

設定来運用成績

1,843.52%

※株主優待目的保有除く

※成長ないから分配なし

運用コメント

月初の雇用統計ショックはどこ吹く風、それ以降はひたすら強いまま一ヶ月が過ぎ去りました。市況に連動して当ファンドもそれなりのパフォーマンスとなっております。結局は上昇トレンドのままだったんだから40000円ブレイク、42500円ブレイクでポジション取ったTOPIXコア30近似ポジを維持してるだけでアウトパフォーム狙えたのになにやってるでしょうか。本当にリスク許容度が低くなっているのを痛感するばかりです。

今月は取引をたくさんしました。決算後にサンコール、全体相場に追いつくので東電、レバETF、TOPIXコア30近似ポジ、OLCなどをガチャガチャ。決算後冴えなかった木村化工機とアリアケを減らして日本アクアを増額、アリバイにMUFGを入れました。利上げはそう続かないと思ってるんですが全体相場には逆らえないでの…。

オカダはテレビで取り上げられたのを契機に底打ちぽい雰囲気。先月からずっと弱かったサービスナウはAIにホワイトカラーの仕事取り上げられる懸念での売りみたいです。AIエージェント提供側なんですがとても苦しい。

EPSの上昇に裏打ちされた相場でなくてあくまで需給のようなので継続性には疑問符がつきますが、チャートが残してきた軌跡は本物なので原因はどうであれ辿ってきた動きは否定せずにいい方向に動いてほしーなと願うばかりです。